

【学校沿革の概要】

明治 8年 6月	日棚小学校を創設し、民家を校舎に充てる
10年 7月	松岡下手綱小学校に合併
11年 5月	小野矢指小学校を設立し、小野矢指、栗野、日棚及び松井の一部をもって学区とする 同時に日棚分校を置く
19年11月	小野矢指小学校廃止、日棚分校が上桜井小学校日棚分教場となる
22年 7月	町村制施行により、南中郷尋常小学校日棚分教場と改称する
25年 7月	南中郷村立日棚尋常小学校として独立する 15日を創立記念日とする
31年 3月	旧成就院跡に校舎を建築 校舎120坪、運動場817坪
38年 5月	女子のための裁縫科を加える
40年 4月	義務教育6か年となる
41年 5月	多賀郡南中郷村立日棚農業補修学校を併設
昭和16年 4月	南中郷第二国民学校と改称
19年 4月	高等科を併設
22年 4月	南中郷第二小学校と改称
31年 3月	町村合併により、北茨城市立中郷第二小学校と改称
32年 4月	現・校章制定
39年 4月	旧校旗、現校歌制定
47年 9月	学制発布100年記念池完成（本校創立82年）
54年 9月	学校建築推進委員会発足
58年 2月	新校舎建設用地買収完了（小野矢指720番3）
59年 3月	校舎建築完成（4/1使用開始）
60年 3月	アスレチック、マラソンコース完成
62年 7月	学校プール完成
平成 元年 2月	学校保健に関する県学校保健会の指定を受ける 平成6年 研究指定・完結
4年11月	創立100周年記念式典及び記念事業（けやき6本植樹、花壇整備）
6年 5月	丸太渡り設置（PTA） 10月 ジャングルジム、滑り台設置
9年 2月	飼育舎設置
12年 4月	学校給食研究推進校の県指定を受ける 平成13年 研究指定完結
14年10月	文部科学大臣より、学校給食推進校として表彰される
15年11月	本物の舞台芸術体験事業を実施する（文化庁主催）
16年 3月	体力づくり優秀賞を受賞（県教育長）
16年 8月	新規児童用コンピュータ（19台）設置
16年11月	花と緑の環境美化コンクール優秀賞（大好き茨城県民会議）
17年 3月	体力づくり優秀賞を受賞（県教育長）
17年10月	花と緑の環境美化コンクール優秀賞（大好き茨城県民会議）
18年 3月	ふるさと発見事業（県教育長）
18年10月	花と緑の環境美化コンクール優秀賞（大好き茨城県民会議）
20年 1月	茨城県統計グラフコンクール奨励校賞（茨城県統計協会）
22年 3月	のぼり棒設置 9月 丸太橋設置（PTA役員OB会）
23年 3月	築山トンネル設置（PTA役員OB会、市民の会中二小学区支部）
23年10月	口腔衛生むし歯予防優良校表彰（多賀学校保健会）
24年 6月	防災用備蓄倉庫設置
25年 3月	太陽光発電設備設置
25年 5月	新校旗完成
26年 1月	茨城県健康推進学校優秀賞（茨城県教育委員会）
28年 1月	市制60周年記念航空写真撮影
29年 2月	屋上防水工事完了
29年 3月	市総合防災訓練実施
29年 9月	小学生清掃活動トレーニング事業
30年10月	北茨城市・筑波大学体育スポーツ実践共同研究
令和 元年 7月	エアコン設置
2年 3月	新型コロナウイルス感染症による臨時休業
3年 4月	GIGAスクール構想により一人1台のタブレット端末配備
3年 9月	新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン授業実施（4年2月・3月にも実施）
4年 5月	青少年赤十字（JRC）実践活動推進モデル校の指定を受ける